

ダクトレール LUMI LINE (ルミライン) 直付・パイプ吊り兼用

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

お客様へ

- ご使用前に安全上のご注意と取扱説明をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 施工には電気工事士の資格が必要です。必ず販売店・工事店にご依頼ください。
- 本説明書は大切に保管してください。

工事店様へ

- 施工前に安全上のご注意と施工説明をよくお読みのうえ、正しく施工してください。

安全上のご注意

必ずお守りください。



警告

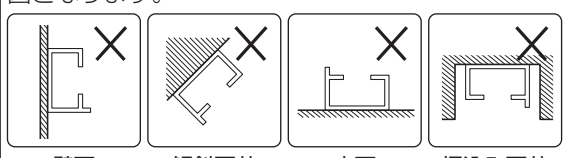
この表示は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される内容」を示します。



注意

この表示は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うか物的損害の発生が想定される内容」を示します。

警告

 厳守	<p>この器具は天井取付専用(直付・パイプ吊り式)です。指定場所以外には取付けないでください。火災・落下の原因となります。</p> <div data-bbox="175 862 742 1019">  <p>壁面 傾斜天井 床面 掘込み天井</p> </div>	 禁止 <p>器具に荷重をかけたり、布や紙等の可燃物が覆わないでください。器具の真下にストーブ等の温度の高くなるものを置かないでください。火災・感電・落下の原因となります。</p> <p>照明器具からの輻射熱により、ダクトレールが過熱されます。ダクトレールの温度が65℃以下になるよう、連結パーツ(フィードインボックス、各種ジョイナー、エンドキャップ)から10cm以上離して照明器具を取付けてください。火災・感電・落下の原因となります。</p>
 水ぬれ禁止	<p>器具本体表示または本説明書に従って施工してください。施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。</p> <p>器具は非防水です。湿気の多い場所や屋外では使用しないでください。火災・感電の原因となります。</p>	 分解禁止 <p>器具の改造、部品の変更は行わないでください。火災・感電・落下等の原因となります。</p>
 禁止	<p>周囲温度-5～35℃以外では使用しないでください。火災の原因となります。</p>	 厳守 <p>煙・臭い等の異常を感じたら、すぐに電源を切ってください。火災・感電の原因となります。異常がおさまったことを確認したのち、工事店、お買い上げの販売店、または弊社「CSセンター」にご相談ください。</p>

注意

 厳守	<p>電気工事が必要な場合は、電気設備の技術基準に従って有資格者が行ってください。一般の方の工事は法律で禁止されています。</p> <p>●照明器具には寿命があります。 設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換してください。 ※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。</p> <p>●3年に1回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。 点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電等に至るおそれがあります。</p>
---------------	--

仕様

- 屋内専用
- 天井取付専用(直付・パイプ吊り式)
- 木ネジ取付方式

ダクトレール

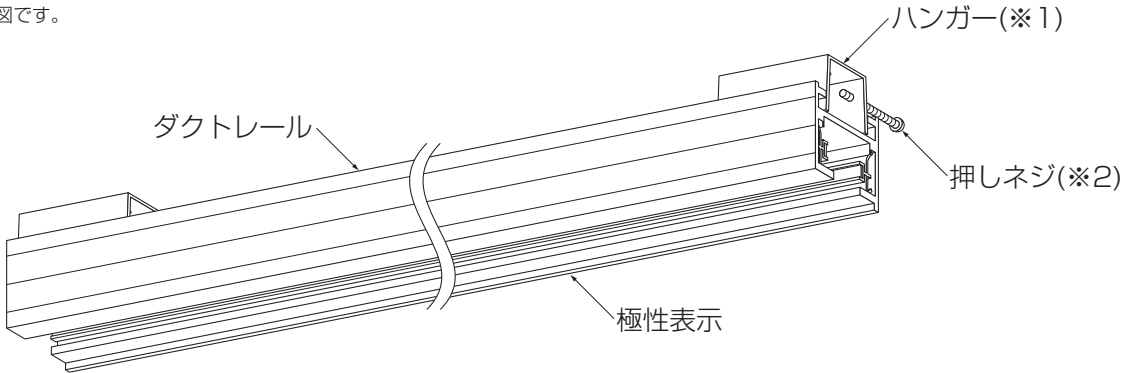
		1m用	2m用	3m用
品番		L-7069E(白)	L-7070E(白)	L-7071E(白)
		L-7009(シルバー)	L-7010(シルバー)	L-7011(シルバー)
		L-7039(黒)	L-7040(黒)	L-7041(黒)
定格電圧		交流 100V		
周波数		50/60Hz兼用		
器具重量		約0.5kg	約1.1kg	約1.7kg
電源接続		端子台		
取付可能	照明器具総重量	18(18)kg以下	36(10)kg以下	54(10)kg以下
		※()内はハンガー・吊パイプ取付け時の総重量です。		
	電気容量	2P 15A 125V		

適合部品(別売)

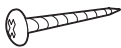
名称	品番
フィードインボックス	DP-36489(白)・DP-36491(グレー)・DP-36490(黒)
エンドキャップ	DP-36492(白)・DP-36494(グレー)・DP-36493(黒)
連結用ジョイナー (フィードイン端子なし)	DP-36323(白)・DP-36325(グレー)・DP-36324(黒)
カップリング形ジョイナー (フィードイン端子付)	DP-36495(白)・DP-36497(グレー)・DP-36496(黒)
吊パイプ(2本組)	DP-7083E(白)・DP-7025(グレー)・DP-7084(黒)

各部の名称

※下図は、簡略した図です。



付属部品

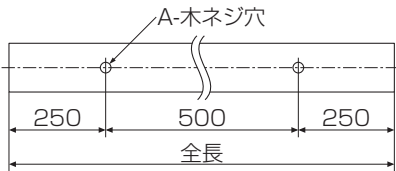


木ネジ
(※3)

※1・※2・※3の部品数は、下記取付寸法の一覧表を参照してください。

取付寸法

単位：mm



ダクトレール	全長	A	ハンガー	押しネジ	木ネジ
1m用	1000	2個	2個	2本	2本
2m用	2000	4個	2個	2本	4本
3m用	3000	6個	3個	3本	6本

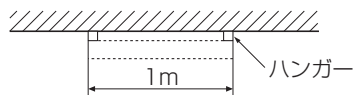
施工説明

<ハンガーで取付ける場合>

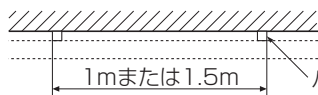
①ハンガー(指定の個数)を木ネジ(指定の本数)で天井面の補強材のある位置に取付けてください。

※ハンガーの支持間隔は、1m用は1m、2m用は1mまたは1.5m、3m用は1.5mにしてください。

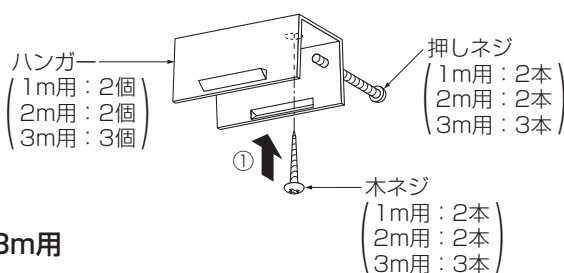
1m用



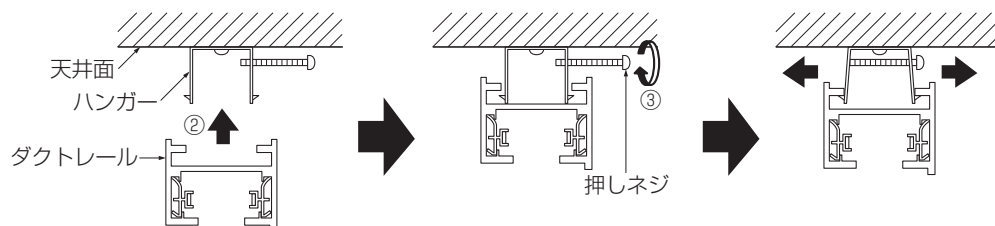
2m用



3m用



②③ダクトレールをハンガー(指定の個数)にセットし、押しネジ(指定の本数)で確実に締め付け固定してください。



警告

取付けが不完全な場合、落下の原因となります。

<吊パイプで取付ける場合>

①②フランジ取付ネジをゆるめ、フランジを下げてください。

③取付座を木ネジ(2本)で天井面の補強材のある位置に取付けてください。

④⑤フランジを天井に押し上げ、フランジ取付ネジで確実に締め付け固定してください。

⑥吊パイプ先端のナット(1個)を取外してください。

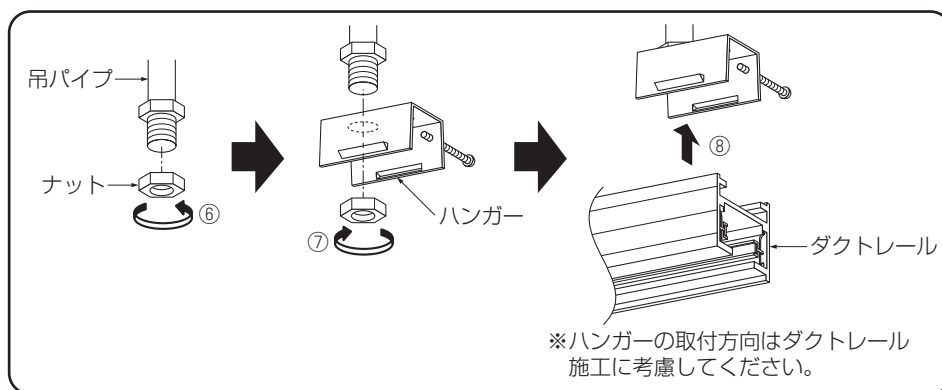
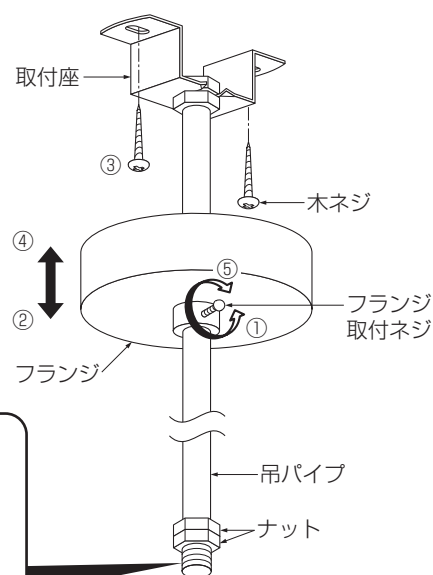
⑦ハンガーを吊パイプにセットし、ナット(1個)で確実に締め付け固定してください。

※電源電線はパイプ内を通しダクトレール裏面に沿って配線し、フィードインボックス等の速結端子台へ結線してください。尚、パイプ内径はφ10mmです。

※残りの吊パイプ、ハンガーも同様に取付けてください。

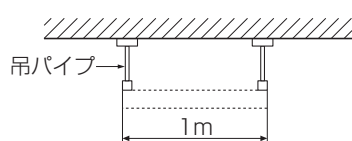
※3m用はハンガー(1個)、押しネジ(1本)があります。

※吊パイプの支持間隔は、1m用は1m、2m用は1mまたは1.5m、3m用は1.5mにしてください。

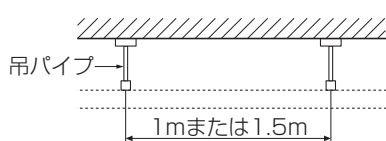


※ハンガーの取付方向はダクトレール施工に考慮してください。

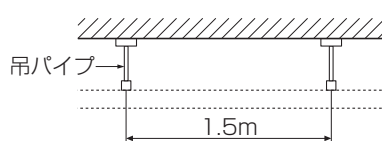
1m用



2m用



3m用



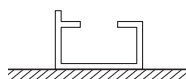
警告

取付けが不完全な場合、落下の原因となります。

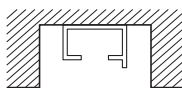
施工説明

① 取付け前の注意事項について

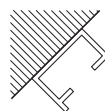
●施工不可な場所



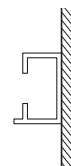
上向きに施工



掘込みの施工

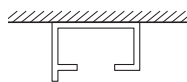


傾斜天井



壁面

●施工可能な場所

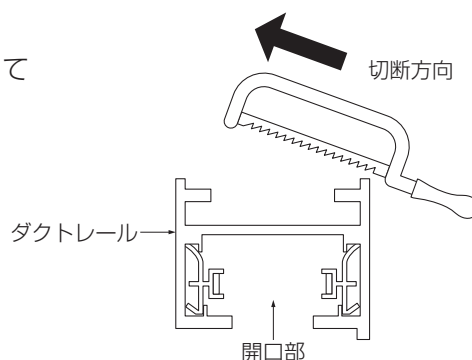


天井

- ダクトレールは弊社の器具と正しく組み合わせてご使用ください。
- ダクトレールの切断は金のかこ(手のこ)を使用し、開口部を下向きにして切断してください。その際、電動工具を使用しないでください。
- 切断部のカエリ、切りくず等はきれいに取り除いてください。

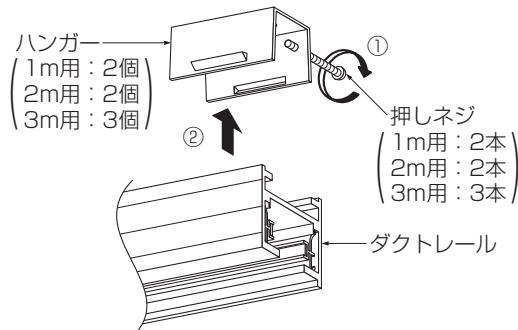
⚠ 警告

指定の施工以外での取付けはできません。火災・感電・落下の原因となります。



② ハンガーを取外す

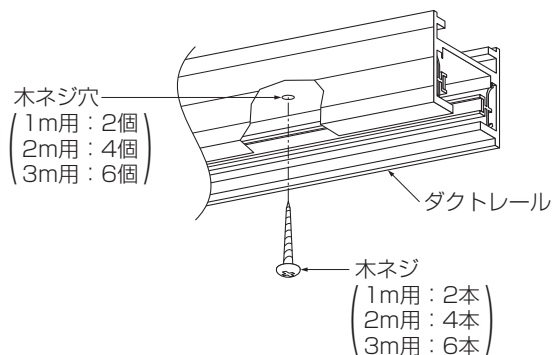
①②押しネジ(指定の本数)をゆるめ、ダクトレールからハンガー(指定の個数)を取外してください。



③ ダクトレールを取付ける

- 取付面が充分乾燥してから器具を取付けてください。乾燥が不十分だと器具のメッキ部や塗装部が侵されたり、絶縁不良の原因となります。
- ダクトレールを木ネジ(指定の本数)で天井面の補強材のある位置に取付けてください。

※ダクトレールの長さに応じて木ネジ穴の数が異なります。必ず付属の木ネジで木ネジ穴全部を使用し、確実に取付けてください。



⚠ 警告

取付部、補強材へのねじ込み寸法が20mm以下の場合、落下の原因となります。

既に使用されたネジ穴の再利用はしないでください。落下の原因となります。

施工説明

⑧<ハンガーで取付ける場合>を参照し、ダクトレールを取付けてください。

⚠ 警告

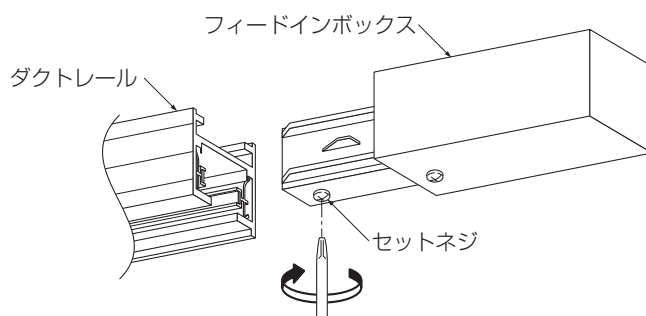
取付けが不完全な場合、落下の原因となります。

4) フィードインボックスを接続する

- フィードインボックスとダクトレールを接続し、セットネジで確実に締め付け固定してください。

⚠ 警告

取付けが不完全な場合、落下の原因となります。



5) 電源線を接続する(作業前、必ず電源を切る)

- カバー取付ネジを外し、フィードインボックスからカバーを外してください。

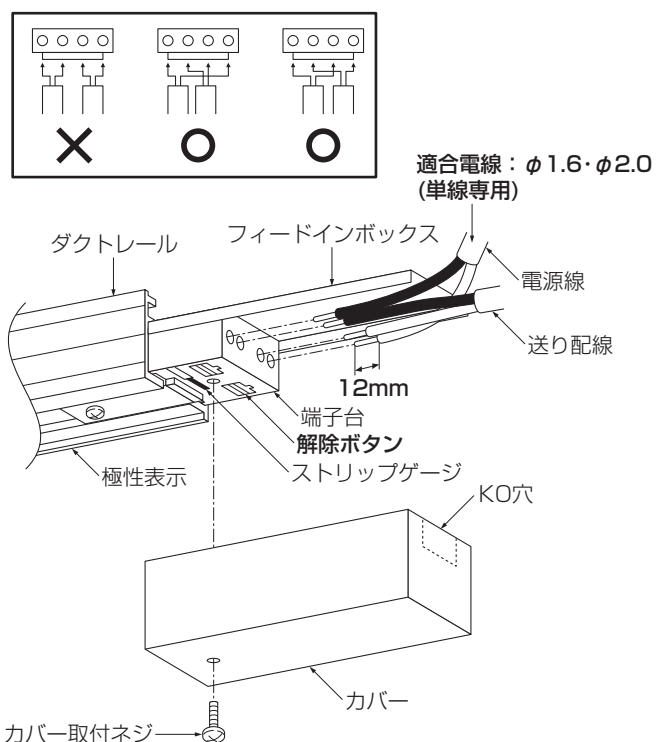
- 電源線を端子台に適切、確実に差し込んでください。

※電源線をカバーの側面から通す場合、ペンチ等でカバーのKO穴をあけてください。

- カバーをフィードインボックスにセットし、カバー取付ネジで確実に締め付け固定してください。

⚠ 警告

適合電線を使用し、確実に接続してください。接続が不完全な場合、火災の原因となります。定格以外の電圧では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



<電源線を取外す場合>

- ドライバー等で解除ボタンを押しながら、電源線を引き抜いてください。

⑥ 各種ジョイナーを接続する(作業前、必ず電源を切る)

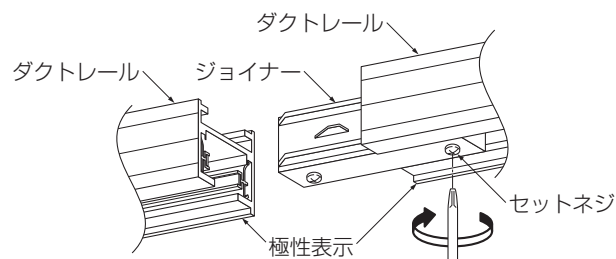
<連結用ジョイナーの場合>

- 連結ジョイナーとダクトレールを接続し、セットネジで確実に締め付け固定してください。

※ダクトレールは極性表示の方向を合わせてください。

⚠ 警告

取付けが不完全な場合、落下の原因となります。



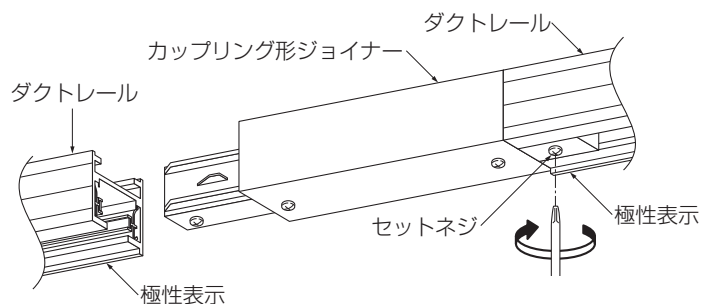
<カップリング形ジョイナーの場合>

- カップリング形ジョイナーとダクトレールを接続し、セットネジで確実に締め付け固定してください。

※ダクトレールは極性表示の方向を合わせてください。

⚠ 警告

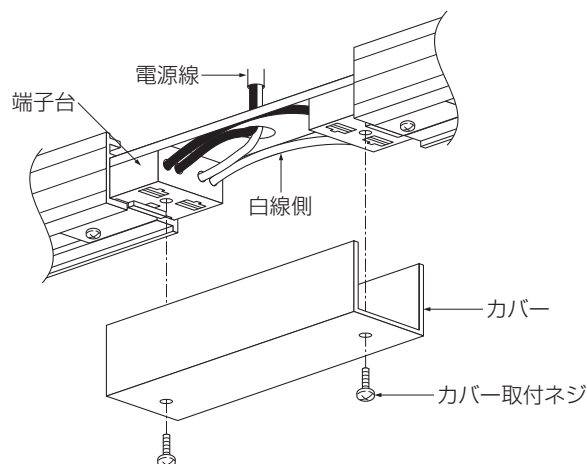
取付けが不完全な場合、落下の原因となります。



- カップリング形ジョイナーから給電を行う場合、「⑤電源線を接続する」を参照し、電源線を接続してください。

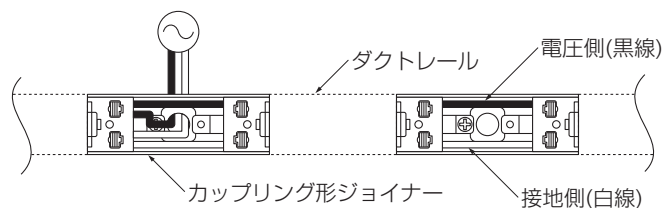
⚠ 警告

適合電線を使用し、確実に接続してください。接続が不完全な場合、火災の原因となります。定格以外の電圧では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



<連結例>

※カップリング形ジョイナーの送り配線は極性〔接地側(白線)・電圧側(黒線)〕を合わせて接続してください。

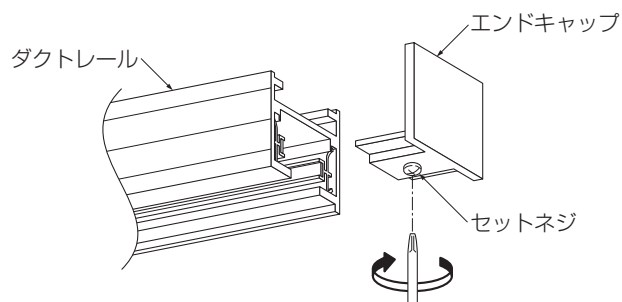


⑦ エンドキャップを取付ける

- エンドキャップをダクトレール末端に差し込み、セットネジで確実に締め付け固定してください。

⚠ 警告

取付けが不完全な場合、火災・感電・落下の原因となります。



⑧ 照明器具(別売)を取付ける

- 照明器具の取扱説明書に従って、照明器具を取付けてください。

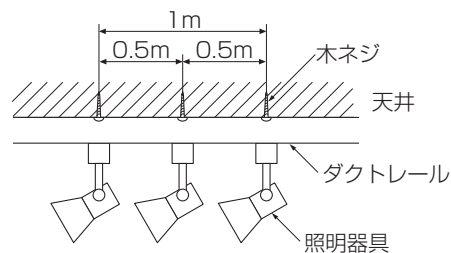
⚠ 警告

総重量を超えるとダクトレールの落下・破損・変形の原因となります。

照明器具からの輻射熱を避けるために、連結パーツ(フィードインボックス、各種ジョイナー、エンドキャップ)から10cm以上離して照明器具を取付けてください。火災・感電・落下の原因となります。

<ダクトレール直取付けの場合>

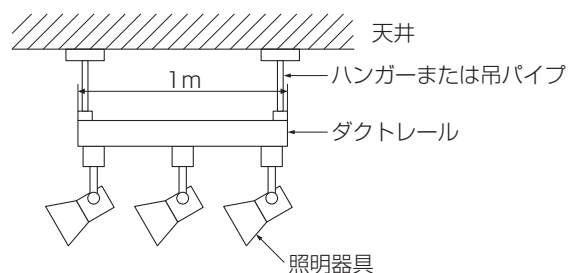
- 木ネジを0.5m間隔で取付けた場合、1mあたり照明器具取付総重量は18kg以下です。



<ハンガー・吊パイプ取付けの場合>

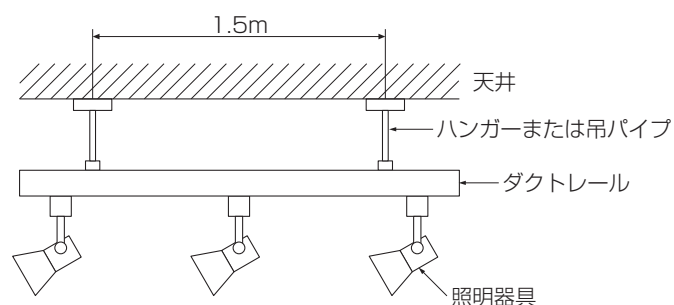
- ハンガーまたは吊パイプの取付間隔が1mの場合、1mあたり照明器具取付総重量は18kg以下です。

※1m用の場合は総重量18kg以下、2m用・3m用の場合は総重量10kg以下にしてください。



- ハンガーまたは吊パイプの取付間隔が1.5mの場合、1.5mあたり照明器具取付総重量は10kg以下です。

※2m用・3m用の場合は総重量10kg以下にしてください。



ご使用に関して

〔周囲の影響〕

器具の近くで使用すると以下の現象がまれにあります。

- ラジオやテレビ等の音響・映像機器への雑音。
 - リモコン機器(エアコン等)のリモコンが動作しにくくなる。
 - トランシーバやラジコンのコントローラ等の無線機により器具が点滅する。
- ※異常を感じた場合は、販売店、工事店、または弊社「CSセンター」までお申し出ください。

〔ご注意〕

- 器具に殺虫剤等をかけないでください。変質・変色の原因となります。

保証について

- 保証について
この商品の保証期間は3年です。
但し、消耗品は除きます。
詳細は弊社カタログをご参照ください。
※保証期間の例外
24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。
- 保証書について
保証書が必要な場合は、下記「CSセンター」までお申し出ください。
- 補修用性能部品の保有期間
弊社は照明器具の補修用性能部品を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。
補修用性能部品(同等の機能を有する代替品含む)とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

点検とお手入れ方法

- 明るく安全に使用するために6カ月に1回程度、点検および清掃を行うことをおすすめします。

(1)点検項目

- ・正常に点灯しますか。
- ・天井との取付部、各部品の合わせ目に異常なガタツキ、ゆるみはありませんか。
- ・異常な臭い、音、発熱はありませんか。

(2)清掃（安全のため、電源を切ってから行ってください。）

器具のお手入れは柔らかい布で軽く拭いてください。

- ・汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤を含ませた布をよく絞って拭き、洗剤が残らないように水を含ませた布で2度拭きした後、乾いた柔らかい布で仕上げてください。
- ・シンナー、ベンジン等の揮発性のものは使用しないでください。

2. 異常時の処置

異常を感じた場合は、速やかに電源を切って、販売店、工事店、または弊社「CSセンター」までお申し出ください。
(部品等の取り替えは勝手にしないでください。)

商品についてのご相談は **CSセンター (0570)003-937(ナビダイヤル 全国共通)** へご連絡ください。

受付時間(月～金曜)9:00～17:00 土・日・祝日、夏季、年末年始休業日は受付しておりません。